



4月の読書目標 図書館を理解し親しもう！



本の貸し出しが始まりました

4月14日、図書館開きが行われ、ようやく本の貸し出しが始まりました。
この日は、1年生を筆頭に全学年が図書室で読書の時間を持ち、ほぼ全員がいろいろな棚から本を選んで借りていきました。やっと図書室もにぎやかになって嬉しい限りです。いろいろな本を読んで1冊でも多くお気に入りの本をみつけて下さい。そしておもしろかった本は周りの人にもどんどんすすめて下さいね！

おすすめの本

図書館担当の大濱さつき先生に好きな本を聞いてみました。
『^やたがらす ^あべちさと
八咫鳥シリーズ』(阿部智里)
最初は、妹さんから勧められたそうです。「展開がおもしろく、読んでいくうちにお話の世界に引き込まれていく。そして色彩の表現がきれい！」だそうです。まだ読んでない人はぜひ読んでみてください。



←シリーズ第1巻
思わぬどんでん返しが待っています。
『図書館戦争』シリーズ(有川浩) →
もおすすめだそうです。図書室入口に並べています。



今年度から船浦中学校の図書館を担当する学校司書の陶山由美です。生徒の皆さんとは3年ぶりで、ちょっとドキドキしています。どうぞよろしくお願いします。



よかったなあ

よかったなあ 草や木が
ぼくらのまわりに いてくれて
目のさめる みどりの葉っぱ
美しいものの代表 花
かぐわしい実

よかったなあ 草や木が
何おく 何ちよう
もっと数かぎりなく いてくれて
どの ひとつひとつも
みんな めいめいに違っていてくれて

よかったなあ 草や木が
どんなところにも いてくれて
鳥や けものや 虫や 人
何が訪ねるのをでも
そこで動かないで 待っていてくれて

ああ よかったなあ 草や木がいつも
雨に洗われ
風にみがかれ
太陽にかがやいて きらきと

まど・みちお

うらへ→

新着図書から



『ボータレス・ケアラー』^{やまもと けいこ}山本悦子
「ボーター」とは、死後の世界へ行かず、生と死のはざまにいる存在。認知症の祖母と(死んだはずの)犬の散歩をしている時、ボーターの姿が見えることに気がつく海斗。ボーターたちの思いにより寄り添おうとする主人公の奮闘がほのぼの。ラストも暖かな気持ちになれる今年度の指定図書です。会話文が多くすいすい読めます。

『線は、僕を描く』^{とがみ ひろまさ}砥上裕將

両親を事故で亡くし、心を閉ざしてしまった主人公が水墨画に出会い、心を開いていく過程が丁寧に描かれています。あまりなじみのない水墨画の世界を細かい描写で表現する著者の筆力がすごい！横浜流星主演で映画化もされました。



新図書委員会のメンバー紹介！

今年度はこの7名で委員会活動を行います。



左から

^{おの るか}小野 瑠花さん(委員長・3年) ^{はやつ せいか}早津 星佳さん(副委員長・2年)

^{かねこれん}金子 蓮さん(2年) ^{いけむら あゆの}池村 文乃さん(書記・メンバー隊長・2年)

^{くにいじょうじ}國井 丈慈さん(2年) ^{ほりのうち みうみ}堀之内 未海さん(1年) ^{かわみつ ひより}川満 日和里さん(1年)

おうちの方へ

＊学校図書館は父兄や地域の方々も利用することができます。

利用時間 8:00～16:30 一人3冊・1週間借りることができます。

希望の方には貸出カードを作りますので、図書室で申し込んで下さい。

(カードがなくても手書きで本を借りることはできます。)

＊読み聞かせて読みたい本や小説・実用書など沖縄県立図書館にある本なら

『協力貸出サービス』を利用できます。(学校司書までお問い合わせ下さい。)

本が破れたり壊れた場合、絶対にセロテープなどで修理せず、司書に言って下さい。(専用のテープで補修します) 破損がひどかったり、紛失した場合は、弁償していただくこともあります。

